

第4回 葵が丘小学校運営協議会

日時 令和8年2月10日(火)

15:00~16:30

会場 葵が丘小学校 多目的室

〈次第〉

開会 開催要件(委員の過半数の出席)確認 〈司会:教頭〉

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 議長選出

4 前回会議録確認

5 熟議 〈議長:見野〉

(1) 学校関係者評価について

- ・児童、保護者、職員等の学校評価結果を受けて(教務)
- ・次年度運営の基本方針について(校長)

(2) 学校運営協議会の自己評価(会長)

(3) 夢育やらまいかCS加算分の報告(教頭)

6 報告 〈司会:教頭〉

あおいっ子スマイルサポーターの活動報告(学校支援コーディネーター)

7 連絡 〈司会:教頭〉

(1) 次年度の準備について

- ・令和8年度学校運営協議会 年間開催計画

第1回 令和8年4月23日(木) 14:30~16:30

(2) 学校運営協議会委員交代について

(3) 会長・副会長の確認

(4) 次回の議長の選出及び熟議内容の確認

閉会

第4回 学校運営協議会出席者名簿

学校運営協議会委員

会長	小栗 則利
副会長	桐村 哲雄
委員 学校支援コーディネーター	見野 泰弘
委員	若松 由希野
委員	田村 都弥
委員	伊藤 謙吾
委員	柳澤 照美

オブザーバー

北部協働センター	鈴木 克隆
----------	-------

学校支援コーディネーター

西原 真知

学校

校長	小山 貴広
教頭	佐藤 明世
C S 担当教職員	芹澤 純子
C S ディレクター	村上 朝香

浜松市教育委員会

教育総務課	鈴木 陽子
-------	-------

令和7年度 学校運営協議会 年間計画

令和7年4月1日～令和8年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和7年 4月24日 木曜日 14:30～16:30 多目的室	熟議テーマ (1)学校運営の基本方針について 説明 ⇒ 熟議 ⇒ 承認 (2)いじめ防止基本方針について	
2	令和7年 6月20日 金曜日 15:00～16:30 多目的室	熟議テーマ <input checked="" type="checkbox"/> 特色ある学校づくり <input type="checkbox"/> キャリア教育の実践について <input type="checkbox"/> 学校評価アンケートの項目の検討 <input type="checkbox"/> 学校の抱える課題と改善策 <input checked="" type="checkbox"/> 支援策の具体化	
3	令和7年 11月21日 金曜日 15:00～16:30 多目的室	熟議テーマ <input type="checkbox"/> 特色ある学校づくり <input type="checkbox"/> キャリア教育の実践について <input type="checkbox"/> 学校評価アンケートの項目の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 学校の抱える課題と改善策 <input checked="" type="checkbox"/> 支援策の具体化	学校運営協議会の自己評価表 委員の意見収集 ⇒学校への提出締め切り日 12月5日(金)
4	令和8年 2月10日 火曜日 15:00～16:30 多目的室	熟議テーマ (1)学校関係者評価 学校の自己評価説明⇒改善策について熟議⇒次年度へ (2)次年度学校運営の基本方針について説明 (3)学校運営協議会の自己評価	

令和7年度 葵が丘小学校 学校評価

案

I 令和7年度の取組

<p>質の高い学習・生活の実現【主体的・対話的で深い学びの実現 一人一人が活躍できる場の保障】 学習・生活の基盤整備【実践的指導力の向上 学校と地域・家庭の一体的推進、地域における子供の活躍】</p>	<p>【体】健康・安全を育む 健康・安全育成プラン</p> <p>○授業や体育的活動の充実 ・体育科の授業では、チームや個人の課題を明確にさせ、課題解決に向けて対話する場を設け、主体的に活動に取り組んだ。 ・持久走・体力テストでは、体力の実態を踏まえ、個々に目標を定め、その達成を目指す活動を行った。 ○子供がよりよい生活を思い描いた取組 ・運動通関（投げ、持ったり、蹴ったり）を設定し、仲間と協働することを通して、運動の楽しさや達成感を味わせた。（各種スポーツイベント） ・柔道や剣道を通して、一人一人の目標を持ち、楽しみながら運動に取り組むことができた。（剣道びカード等）</p>
<p>【徳】夢や希望を育む：心の育成プラン</p> <p>○いじめ未然防止の理解と実装 ・他者との関わり方を身に付けたり、思いやりや助け合いの心や子供自身で課題を解決する力（ピア・サポーター）を育んだりするために、葵グループでの活動（葵遊びや葵清掃など）や学年間での交流する機会を設けた。 ○特別活動の充実 ・学級活動及び学校行事等の特別活動により、自分の役割に責任をもって取り組んだり、目標に向けて主体的に参加したりする機会を設けた。 ・学校やみんなのために向かふことができるか考え、その実践に向けて行動する子供を育てるため、びかひか清掃やクローニングを行った。 ・主体的に他者に関わる機会を設けるため、委員会活動ではイベントや集会の立案や参加等への声掛けや指導を行った。（挨拶、苗植え、クイズラリー、なわとび等）</p>	<p>○授業や体育的活動の充実 ・体育科の授業では、チームや個人の課題を明確にさせ、課題解決に向けて対話する場を設け、主体的に活動に取り組んだ。 ・持久走・体力テストでは、体力の実態を踏まえ、個々に目標を定め、その達成を目指す活動を行った。 ○子供がよりよい生活を思い描いた取組 ・運動通関（投げ、持ったり、蹴ったり）を設定し、仲間と協働することを通して、運動の楽しさや達成感を味わせた。（各種スポーツイベント） ・柔道や剣道を通して、一人一人の目標を持ち、楽しみながら運動に取り組むことができた。（剣道びカード等）</p>

II 自己評価 ○ 児童の評価

<p>ルールやマナーを守り、よいこと・悪いことを判断して行動している。</p>	85.0%
<p>地域のために活動することをしている。</p>	71.1%
<p>自分や周りの人を大切にしている。</p>	91.7%
<p>だれとでも明るく心もった挨拶をしている。</p>	85.4%
<p>人への思いやり・助け合い・ゆずり合いの気持ち大切にしている。</p>	89.2%
<p>強い心を持ち、どんなことにも全力で取り組んでいる。</p>	87.8%
<p>授業の内容が理解できる。</p>	87.4%
<p>自分なりに進んで考えたり工夫したりして、学習に取り組んでいる。</p>	82.4%
<p>タブレットを使った学習は、自分の役に立っている。</p>	90.9%
<p>学校を楽しんでいる。</p>	86.2%
<p>よりよい学級や学校を感じたりと行動している。</p>	77.2%
<p>運動することが楽しいと感じたり、目標をもって運動したりしている。</p>	86.5%
<p>健康や安全に気を付けて生活している。</p>	91.0%
<p>先生は、勉強が楽しく、みんなが仲良く過ごさせてくれる。</p>	91.7%
<p>先生は、困ったことがあったときに相談しやすい。</p>	85.1%
<p>学校は、安全や健康に過ごすために大事なことを教えてくれる。</p>	93.7%

○ 職員の評価・分析考察

- ・ 校内研修の在り方を見直しながら、授業改善に努めた。またICTを活用した授業が増えつつあるが、有効的に活用する指導については、まだ課題が残った。児童は、与えられた課題には一生懸命に取り組むことができたが、より主体的に学習に取り組んでほしいと教員は感じている。また、基礎的な学力の定着を目指す必要性を感じている。魅力のある課題設定を通して、児童が授業や家庭学習で主体的な学びが展開できるように工夫していかねばならない。
- ・ 昨年同様ICTの積極的な活用や外部人材との連携により、授業がより深まりより多岐にわたるようになった。年度の始めに年間を見通した計画を立てることができた。モラル指導を含む情報教育は、来年度も積極的に進める必要がある。
- ・ 学校説明会や学校、学年により、ホームページ等で児童の様子を伝えながら、情報公開することができた。しかし家庭学習や懇話会の参加率は低いため、共に子供たちを育てる風土の醸成を今後図っていききたい。
- ・ コミュニティ・スクールの充実により、目的に合った外部講師の招へいやサポーターの参加が増えた。今後も6か年のつながりを意識した実践の積み上げを図りたい。
- ・ 葵グループで参加するイベントも行われた。縦割り活動（清掃、葵遊び）は、よりよい人間関係構築のための重要な活動になった。特に高学年がリーダーとして活躍し、自己有用感を高める機会になった。
- ・ 運動会を設定し、仲間と協働することを通して、運動の楽しさや達成感を味わせた。また葵チャレンジと題して、一人一人の目標をもち、楽しみながら運動に取り組むことができる機会を設定した。今後も、運動の楽しさを見つけて、健康や安全を意識できる子供を育てていきたい。

IV 今後の改善方針

○ 保護者の評価

<p>お子さんは、ルールやマナーを守り、よいこと・悪いことを判断して行動している。</p>	92.3%
<p>お子さんは、地域のために活動することをしている。</p>	41.8%
<p>自分や周りの人を大切にしている。</p>	93.7%
<p>だれとでも明るく心もった挨拶をしている。</p>	71.7%
<p>人への思いやり・助け合い・ゆずり合いの気持ち大切にしている。</p>	89.4%
<p>強い心を持ち、どんなことにも全力で取り組んでいる。</p>	70.6%
<p>授業の内容が理解できる。</p>	73.5%
<p>自分なりに進んで考えたり工夫したりして、学習に取り組んでいる。</p>	64.4%
<p>タブレットを使った学習は、お子さんの学習の充実につながっている。</p>	78.4%
<p>学校を楽しんでいる。</p>	89.9%
<p>よりよい学級や学校を感じたりと行動している。</p>	90.9%
<p>運動することが楽しいと感じたり、目標をもって運動したりしている。</p>	66.3%
<p>健康や安全に気を付けて生活している。</p>	84.2%
<p>先生は、勉強が楽しく、みんなが仲良く過ごさせてくれる。</p>	85.1%
<p>先生は、困ったことがあったときに相談しやすい。</p>	80.3%
<p>学校は、安全や健康に過ごすために大事なことを教えてくれる。</p>	92.3%
<p>学校は、たよりやホームページ等により、必要な情報を発信している。</p>	92.7%
<p>学校は、</p>	93.3%

III 学校運営協議会による学校関係者評価

<p>学校は、たよりやホームページ等により、必要な情報を発信している。</p>	93.3%
---	-------

(様式1)

学校番号 (小・中 045)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表(案)

浜松市立(葵が丘小) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- 『子供の主体性の育成』に向けたその導き方や学校の抱える課題解決への方策など、学校構想の実現に向けて、委員間で活発な意見交換を交わし、より充実した熟議を行う。
- 第一期に確立された組織を生かしながら、学校教育目標の実現に向けた取組の様子や思い等を保護者や地域にもっと周知してもらえそうな情報発信の工夫や強化を図る。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- 校長から学校方針について分かりやすい説明を受けたことで、より学校運営に理解が深まり、あらゆる観点から活発な意見交換ができた。
- 二期目がスタートし、ベテラン委員の熱心で活発な発言に加え、新委員と新たな視点からの意見交換ができ、より充実した熟議ができたと思う。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- 二期目に入り、委員の学校運営への理解も更に深まり、学校支援コーディネーターを中心に保護者・地域が一体となって支援する活動について熟議を進めることができた。
- 学校・地域・学校支援コーディネーターの視点から様々な意見を聞き、充実した熟議を行うことができた。学習活動において、子供たちが主体性を持ち行動する姿が多く見られ、一年を通して子供たちの成長を感じることができた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

- さくら連絡網や学校ホームページでの情報発信により、保護者の理解が深まり、行事への参加が増え始めたように思う。しかしながら、地域との関係性はまだ不十分だと感じるため、地域への情報発信のあり方については検討していかなければならない。
- インターネットや紙媒体で情報発信をしたことで、徐々にではあるが保護者や地域の理解を得られ協力体制が確立したように思う。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- 「コミュニティ・スクール」が保護者・地域に浸透し始めたように思うが、学校支援に関しては、まだ協力を募る必要がある。また、さらに多くの方に学校運営の基本方針を理解していただくためにも簡潔にまとめる必要があると考える。来年度に向けて、学校運営についての情報発信・地域の方々とのネットワークの充実を図りたい。
- 目標とする「主体性の育成」を更に発展させるためにも、コミュニケーション能力の向上が大切であると感じる。多様な文化的背景を持つ児童も多くいる環境の中で、お互いを理解し主体的に交流できる環境を学校・地域が一体となり構築できるよう努めたい。

令和8年度 学校運営協議会 年間計画(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和8年 4月23日 木曜日 14:30～16:30 多目的室	熟議テーマ(案) (1)学校運営の基本方針について 説明 ⇒ 熟議 ⇒ 承認 (2)いじめ防止基本方針について	
2	令和8年 6月18日 木曜日 15:00～16:30 多目的室	熟議テーマ(案) <input checked="" type="checkbox"/> 特色ある学校づくり <input type="checkbox"/> キャリア教育の実践について <input type="checkbox"/> 学校評価アンケートの項目の検討 <input type="checkbox"/> 学校の抱える課題と改善策 <input checked="" type="checkbox"/> 支援策の具体化	
3	令和8年 11月19日 木曜日 15:00～16:30 多目的室	熟議テーマ(案) <input type="checkbox"/> 特色ある学校づくり <input type="checkbox"/> キャリア教育の実践について <input type="checkbox"/> 学校評価アンケートの項目の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 学校の抱える課題と改善策 <input checked="" type="checkbox"/> 支援策の具体化	学校運営協議会の自己評価表 委員の意見収集 ⇒学校への提出締め切り日 12月4日(金)
4	令和9年 2月10日 水曜日 15:00～16:30 多目的室	熟議テーマ(案) (1)学校関係者評価 学校の自己評価説明⇒改善策について熟議⇒次年度へ (2)次年度学校運営の基本方針について説明 (3)学校運営協議会の自己評価	